

令和6年度

障害者の情報取得及びコミュニケーションに関する施策の実施報告

(共生社会実現のための障害者の情報取得及びコミュニケーションに関する条例
第7条関係)

1 情報取得及びコミュニケーション支援の充実				
(1) コミュニケーション等支援者の養成				
①講習会等の開催				
(ア) 手話通訳者				
名 称		開催時期	受講者数	修了者数
手話講習会				
	初級	4月～翌3月(全41回)	25人	-人
	基本	6月～翌1月(全28回)	11人	5人
	応用	6月～12月(全19回)	10人	7人
神奈川県手話通訳者 養成講習会		4月～翌3月	R5～R6 8人 R6～R7 3人	-人
手話通訳者現任者研修		2月(全1回)	13人	13人
(イ) 要約筆記者				
名 称		開催時期	受講者数	修了者数
神奈川県要約筆記者 (PC)養成講習会		4月～1月(全52回)	2人	1人
要約筆記者	PC	7月、10月(全2回)	8人	7人
現任者研修	手書き	11月(全2回)	8人	8人
(ウ) 盲ろう者通訳・介助員				
名 称		開催時期	受講者数	修了者数
神奈川県盲ろう者通訳・ 介助員養成講習会		9月～12月(全15回)	0人	0人

(エ) 点訳・音訳ボランティア

名 称	開催時期	受講者数	修了者数
点訳基礎講習会	5月～3月（全37回）	8人	-人
音訳基礎講習会	5月～3月（全33回）	6人	-人

(オ) 失語症者向け意思疎通支援者

名 称	開催時期	受講者数	修了者数
神奈川県失語症者向け意思疎通支援者養成講習会	7月～2月（全8回）	0人	0人

(2) コミュニケーション等支援者の派遣の拡充

①支援者の派遣

名 称	病院等	公的機関	その他	合計
手話通訳者	—	—	—	694件 (1月末)
要約筆記者	—	—	—	92件 (12月末)
盲ろう者通訳・介助員※	—	—	—	43件 (2月末)
失語症者向け意思疎通支援者※	—	—	—	0件 (2月末)

※盲ろう者通訳・介助員、失語症者向け意思疎通支援者については、神奈川県に委託しており、派遣先別で分けていません。

②点字図書館ボランティアの養成

iPadサポートボランティア養成講習会 3回 8人

(3) 情報取得及び情報コミュニケーションの支援のための機器の情報収集、利用普及

コミュニケーション支援ツールの情報収集を行った。
(障害のある方向けに作られたアプリなど)

2 コミュニケーション等手段の普及の啓発

(1) 市内の講演会等でのコミュニケーション等支援者の配置の啓発

①手話通訳者・要約筆記者の配置

	行事数	配置人数
手話通訳者	32	247人
要約筆記者	7	42人

※毎年、市が実施する事業については、次年度の予算編成方針説明会にて、障害者への情報保障について説明を行い、不特定多数の市民を対象とする講演会や式典等への手話通訳者や要約筆記者の配置を依頼している。

(2) 障害者の理解を深めるための市民への啓発

①手話・要約筆記の初心者向け教室の開催

名 称		開催時期	受講者数	修了者数
初心者向け手話教室の実施		6～7月、10～11月 (全10回)	46人	38人
初心者向け	PC	1月(全2回)	8人	5人
要約筆記教室	手書き	9月(全2回)	6人	2人

②点字図書館見学の受け入れ

- (ア) 神奈川歯科大学の学生 2回(6/11・31人、6/18・30人)
- (イ) 湘南学院高校の生徒 2回(11/20・64人、11/21・64人)
- (ウ) 市民活動サポートセンター 1回(8/20・10人)
- (エ) 久里浜地区社協 1回(9/20・10人)

③出前トーク等の実施

障害福祉課が6月14日に上町第2地区社協で出前トークを実施。

点字図書館が9月12日に市民活動サポートセンターで出前トークを実施。

点字図書館が10月20日に視覚障害サポート協会で出前トークを実施。

また、4月23日に「移動制約者を理解するための研修」として、視覚障害者協会および聴覚障害者協会の協力を得て、京急電鉄の新人研修の中で、視覚障害者の誘導の実技と、視覚障害および聴覚障害を理解するための講演を実施。

12月10日に行われた障害者団体連絡協議会と京急との懇談会に同席。

④イベントにおける手話体験ブースの実施

5月19日に聴覚障害者協会および派遣手話通訳者連絡会の協力を得て、障害福祉課主催の「動物村のお祭り」で簡単な手話を体験することのできる「手話体験ブース」を実施。

参加者 延76人

⑤点字図書館フェスティバルの開催

6月2日に開催した「ふれあいフェスティバル」の一環として、点字図書館も参加。視覚障害者のためのヨガ、便利グッズの展示、点訳・音訳の体験など、視覚障害者の理解を深めるための催しを実施した。

参加者 延320人

⑥失語症者向け意思疎通支援事業啓発講演会の開催

11月30日に神奈川県言語聴覚士会との共催で、ケアマネージャーや言語聴覚士など、主に支援者を対象として、取り組みの照会や報告、当事者へのインタビューなどを行った。

参加者 23人

3 情報取得の機会の拡大及び方法の充実

(1) 点字版、録音版等、多様な方法での情報発信

① 広報よこすかの点字版・録音版の作成（2月末時点）

	送付総数（部）	送付先	
		個人（人）	団体
点字版	158	7	6
録音版	794	68	6

②市の発行物についての情報保障

(ア) 作成部数の多い発行物について、点訳・音訳を行う。

※毎年、次年度の予算編成方針説明会にて、他部課に依頼している。

(イ) 視覚障害者が使用する画面読み上げソフトを利用して閲覧できるよう、市のホームページに可能な限りテキストデータをアップロードする。

③アクセシブル行政資料作成システムの構築

視覚障害者に迅速に情報提供を行うため、テキストデータを音声に変換する合成音声システムを運用し、改善を重ねる。（音声データをCDで配布）

・作成した資料 点字図書館図書目録（令和5年度）

(2) 不特定多数の人が集まる場所における音声、文字、手話、視覚情報等による情報提供の充実

総合福祉会館受付に、緊急時に文字情報の伝達用として使用可能なモニターの設置を行ったほか、貸室のあるフロアにWi-Fi環境を整備した。